

学生アシスタントSAの マネジメントにおける Teamsの活用事例

2022年6月
長野県立大学
加藤貴之

はじめに

- ハイフレックス/ハイブリット型(リアル・リモート併用)授業において機器の設定等の補助業務を行う**学生アシスタント Student Assistant (SA)制度の運用上、Teamsを活用することで効率的なコミュニケーションを図ることが出来た。**

今回のSA制度の概要：

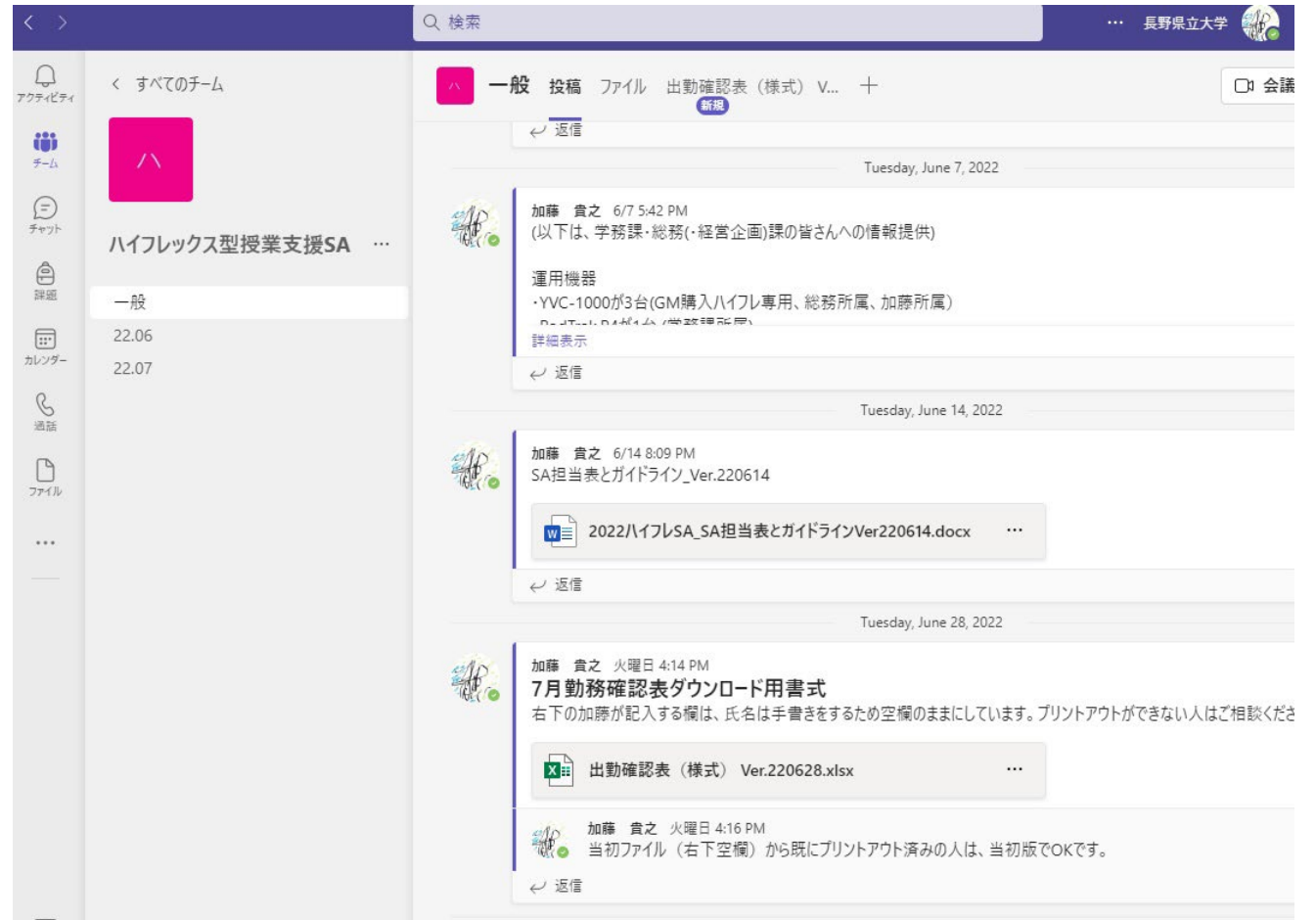
教員応募(本稿作成者加藤)の学部採択事業による運用

(SA管理の担当職員が常設されていないため教員が積極的関与して職員と協働)

- 2022年6月ー7月 (採択決定5月)
- 学生アシスタント人数：5人 (異なる学科学年混在)
- 使用機器4台 (Yamaha-YVC1000が3台,
PodTrak.P4+ワイヤレスマイク1セット)

Teamsの設定①

- Teams名: ハイフレックス型授業支援SA
 - チャンネル名:
「一般」
 - 基本業務、ガイドライン、
機器マニュアル、各種書式ファイル、など
- 「22.06」のように月ごとに設定。
- 4つの機器それぞれのスレッドを立てて、
貸し出し記録やトラブル対応事例等を共有



Teamsの設定②

The screenshot shows the Microsoft Teams interface for a channel named '22.06'. The channel name is highlighted in the left sidebar. The main content area displays several posts:

- A post with the text: "自動的に曜日時限が記録されるので、「借りた」「返した」のみの記入でOK
②また機器の運用で気づいた点を記入". It has 11 replies.
- A post from 加藤 貴之 (6/24 4:59 PM) with the title "PodTrak.P4[withワイヤレスマイク](1階所属)の管理スレッド". The content includes: "(貸出簿があるので貸出記録は不要)" and "・機器の運用で気づいた点を記入(if any)". It has 2 replies.
- A post from 加藤 貴之 (6/8 2:12 PM) with the title "KT_YVC-1000(C105加藤所属)の管理スレッド". The content includes: "①(火曜1階事務局から貸出返却時に投稿)" and "自動的に曜日時限が記録されるので、「借りた」「返した」のみの記入でOK
②また機器の運用で気づいた点を記入(if any)". It has 3 replies.

The interface also shows a search bar at the top, a navigation pane on the left, and a "新しい投稿" (New Post) button at the bottom.

- Teams名: ハイフレックス型授業支援SA
- チャンネル名:
「一般」
 - 基本業務、ガイドライン、
機器マニュアル、各種書式ファイル、など
- 「22.06」のように月ごとに設定。
- 4つの機器それぞれのスレッドを立てて、
貸し出し記録やトラブル対応事例等を共有

振り返り

- SA制度におけるTeamsの活用は、以下の点において、コミュニケーションの充実に寄与したと考えられる。

→チャンネルやスレッドの構成が重要

1. 投稿情報へのレスポンス(サムズアップマークによる読了サインや返信機能の利用)が容易。
2. 教室変更やトラブル対応事例などについて、トピックごとの分類が可能。学生(SA)から積極的な報告がもたらされた。
3. TeamsとOutlookメールの2段階区分により情報経路を共有用か個人用か区別する感覚醸成に有用。またTeams上で返信や投稿がない場合、Teams投稿情報をそのままOutlookメール共有する機能で個別リマインドが可能。

以上